

山科教会ニュース

2024年5月 第399号

5月が聖母マリアに捧げられた月であるように、私達も母の模範に倣い、自分の人生を神の御心に委ね、こう言いましょう。
「私は主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように」 アーメン



シスター テッシェー・ジョージ

4月のトピックス

●イ・ウォンギョ神父様 山科教会での初めてのミサ

4月7日『復活節第2主日』のミサを、イ・ウォンギョ神父様に司式いただきました。

イ神父様は、韓国チェジュ教区から京都南部地区協力司祭に、4月に着任されたばかりで、この日のミサは山科教会での初めてのミサでした。

イ神父様は2023年1月に司祭に叙階され、昨年の『チェジュ教区交流感謝ミサ』（6月25日開催）にも来日されていました。



ミサ後、伝道館で「イ神父様を囲む茶話会」を行いました。日本語も流暢にお話しになり、会話も弾み楽しいひと時となりました。



●中学生会 春合宿

4月1日～3日に、京都教区中学生会「春合宿」が、洛星中学高等学校 宗教研究館で開催されました。テーマは「Take a Picture ～収めよう新たな出会い～」で、山科教会から高以来 航君、西平 琉暁さんの2名が参加しました。写真に収めるだけでなく、新たな絆が数多く生まれたようです。



～「春合宿」に参加して～

中学生会の春合宿では、「Take a Picture」というテーマで写真を撮ることで、仲間たちとの交流を深めることができました。その仲間と、これからも中学生会で出会うことができますように。

*** 高以来 航 ***

神様と御復活祭という日の事について話を聞いたり、今度の夏の合宿で広島に行くので、広島で起きた原爆等の話を聞き、中学生達と意見を出し合い分かち合いをしました。原爆の恐ろしさ、その時に暮らしていた人達の事について考え学んだので、私は当時の人達の心や思いを忘れずに二度とこのような事が起きないように自分が出来ることを考え、行動出来たらなと思いました。

*** 西平 琉暁 ***

『評議会』からのお知らせ

<洛東ブロック司牧チームからのお知らせ>

☆京都教区「青年のための黙想会」

6月8日(土) 午前10時から午後4時まで、京都教区「青年のための黙想会」が行われます。

講師は小立花 忠神父様で、場所はヌヴェール愛徳修道会 本部修道院(伏見区深草田谷町3番地、京阪藤森駅から徒歩10分)です。

今回のテーマは「黙想入門」で、18～35歳の青年(高校生は不可)が対象です。参加費は1,500円で、事前の申込みが必要です。詳しくは掲示のポスターをご覧ください。

☆2024年度京都司教区オンライン聖書講座のご案内

5月から11月まで、12人の講師による12回の講座を、YouTubeの申込者限定で配信いたします。

今年のテーマは、『マルコ福音書を読む ーまことのイエスと出会うー』です。

月2回、木曜日の午前10時30分からの配信ですが、各講座とも配信から3か月間視聴でき、ご都合の良い時間に受講できます。会費は4,000円で、全講座の受講が基本ですが、1回のみ受講(1講座1,000円)も受付けます。詳しくは、掲示または京都司教区のホームページをご覧ください。

<役員会、評議会からのお知らせ>

☆5月中の主日ミサ前に「ロザリオの祈り」を一連唱えます

5月はマリア様の月(聖母月)です。5月中の主日ミサ前に、『ロザリオの祈り』を一連唱えます。

復活節中は、ミサ前に『アレルヤの祈り』を唱えていますが、『聖霊降臨の主日』(5月19日)までは両方の祈りを唱えます。ミサ開始10分前から行いますので、ご一緒にお祈りくださるようお願いいたします。

☆「母の日の祝福」、ウィリアム神父様を囲む茶話会

5月12日の『主の昇天』ミサで、「母の日の祝福」を行います。この日の司式は、ウィリアム神父様です。

ウィリアム神父様は聖ヴィアートル修道会の所属で、聖ヴィアートル修道会の日本宣教撤退に伴い7月1日付けで教区外へ転出が決まっていますが、それまでは洛東ブロックをお手伝いいただいています。『主の昇天』ミサの後、伝道館で「ウィリアム神父様を囲む茶話会」を行いますので、お集まりください。

☆使徒的勧告『ラウダーテ・デウム』読書会が始まります

4月で使徒的勧告『キリストは生きている』読書会が終了し、新しく使徒的勧告『ラウダーテ・デウム』読書会が始まります。第1回目は、5月18日(土) 午後3時からです。

使徒的勧告『ラウダーテ・デウム』は、回勅『ラウダート・シ』を補完する使徒的勧告となります。

「地球規模の社会問題であり、また人間の生命の尊厳に密接にかかわる問題」である気候危機について、その原因が人間であることは疑いようがないと明言し、地球がさらに確実に限界点へと近づきつつあることへの認識を強く促し、今すぐに求められる効果的な対応のために、教皇フランシスコが2023年10月に発表された使徒的勧告です。

読書会について詳しくは、掲示の案内をご覧ください。教育部までお尋ねください。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

京都司教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。

2024年5月の予定

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	水			
2	木			
3	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
4	土			
5	日	復活節第6主日	主日ミサ 9:00 菅原神父様 ※子どもが奉仕するミサ	バーベキュー ミサ後
6	月			
7	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
8	水			
9	木			
10	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
11	土			
12	日	主の昇天	主日ミサ 9:00 ウィリアム神父様 ※母の日の祝福	ウィリアム神父様を囲む茶話会 部会、日曜学校 ミサ後
13	月			
14	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
15	水			
16	木			
17	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
18	土			使徒的勧告『ラウダーテ・ デウム』読書会 15:00 役員会 17:00
19	日	聖霊降臨の主日	主日ミサ 9:00 瀧野神父様	評議会、日曜学校 ミサ後
20	月			
21	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
22	水			
23	木			
24	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
25	土			
26	日	三位一体の主日	主日ミサ 9:00 イ神父様	日曜学校 ミサ後
27	月			
28	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
29	水			
30	木			
31	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後

- ◆ミサ開式中は、中央の通路には立ち入らないでください(朗読、奉納、聖体拝領時を除く)。
- ◆マスクの着用は個人の判断としますが、歌唱時にはマスクの着用を推奨します。
- ◆主日ミサ終了後、5分間「聖歌練習」を行います。

マリア様の月(聖母月)

カトリック教会では、5月は聖母月としています。
聖母月の信心は近世からのもので、18世紀のイタリアで盛んとなりました。この5月は、四季折々の中で春の訪れとともに自然界の実りをもっとも感じさせてくれ、また主の復活の喜びと希望に満ちた月でもあります。そのような思いをもってこの月をマリア様にささげ、マリア崇敬のために祈り続ける信心が伝統としてなされてきたことは当然のように考えられます。

(カトリック中央協議会『聖母月とロザリオとは?』より引用)

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山・北白川
共同宣教司牧洛東ブロック司牧チーム
編集:カトリック山科教会 広報部
住所: 〒607-8415
京都市山科区御陵中筋町3
TEL: 075-581-0719
FAX: 075-581-0760